



アメリカ最大の国際フィットネス コンベンション IHRSA 2009 最新レポート

スパ&フィットネスジャーナリスト 渡辺真衣

2009年3月16日—19日 アメリカ カル
フォルニア州サンフランシスコにて、
『28th Annual IHRSA International
Convention & Trade Show』フィットネ
ス業界最大規模の国際フィットネスコン
ベンションと展示会が開催されました。

フィットネスマシーンメーカーを
中心に、フィットネス産業に関わる
様々な分野の会社376社が出展し
ておりました。規模として、日本の
フィットネス関係の展示会と比べて
5倍以上。日・米の民間フィットネ
スクラブ産業市場規模の差が象徴さ
れているといえます。

日本は2005年民間クラブ会員
数が385万（特定サービス産業実
態調査報告書（平成14年）より）で
全人口の3%がフィットネスクラブ
に参加しているのに対し、アメリカ
の民間クラブ会員数3300万人、
人口の10%近い人がクラブに通つて
います。

民間クラブ市場規模3、857億
円の日本と比べ、150億ドル（1
兆5000億円）5倍の市場規模
を持つアメリカは肥満大国であると

ともに、その裏返しとしてフィット
ネス大国でもあります。

多くのクラブがひしめき、低価格
路線をとった大手クラブが倒産する
など、近年は市場の飽和、不景気の
煽りを受けていることは間違いな
く、今年の展示会も関係者の方々か
らは規模縮小、参加者の減少の声が
聞かれました。

しかし、日本に比べてまだまだ大
きな市場を誇るアメリカのフィット
ネス産業。

所得によって所属するクラブの階
層が異なり、施設のグレードも歴然
と違います。高級クラブは当然スパ
重視の傾向で、フィットネスとスパ
の融合が進んでいる点は日米共通で
す。高級クラブの中には専門サロン
が併設され、会員様にだけでなく、
会員ではない方にも解放されており
ます。スパに加え、美容院や物販店
カフェやレストランを併設する大型
施設も増えており、フィットネスク



トレーニングマシン中心のゾーン



トレーニングマシン以外の
フィットネス関連商材・サービス

ラブという認識ではなく、ソーシャルクラブ、ジェントルマンズクラブとしての位置づけであり、日本のフィットネスバがハードの充実に偏っていることと比べると、アメリカはコミュニケーションがとれるラウンジの充実や食との連動が取りやす



いように作られており、ソフトの部分を大切にしている点が参考になります。

今後ますます日本では健康サービス産業の発展の過程で、別々に発展してきたフィットネス業界とスパやエステなどのウェルネス産業の融合が進んでいくことは間違いなく、フィットネスクラブ内のエステやスパが急増していること、フィットネススパの集客成功事例が増えていることなどから、先進国であるアメリカから学ぶことも多いでしょう。

実際、今回の展示会は2つのゾーンに分かれており、様々な商品が展示されています。

毎年の傾向として、圧倒的に多いのがフィットネスマシン関係企業で376社の出展の中で90社(23%)。日本の展示会の場合、ほぼマシンメーカーの出展だけですが、IH RSAはその他の産業からの出展が多い点が、スパに関心の高い読者の皆様にとって興味深いと思います。

コンピュータソフト関連24社(6.4%)、スポーツや施設関連の素材・備品22社(5%)、コンサルティング・セールス・マーケティング・広報・パーソナルトレーナー関係21社(5%)、身体検査・測定・救命関係16社(4%)など。スパ関

連は多くはないですが、スパサービス・スキンケア・マッサージ関連5社、サウナ関係は3社、日焼けマシンメーカー8社。

日本からは最新のフィットネスマシンの視察に来る業界関係者の方が多いです。米国クラブに導入されるマーケティング手法や会員管理システムや予約管理ソフト、日本では見かけない建材や商材、ロッカーやスパ設備などを発見しに行くことも面白いと思います。

日本の展示会とは大きく異なる、IH RSAの展示会で大きな特徴として

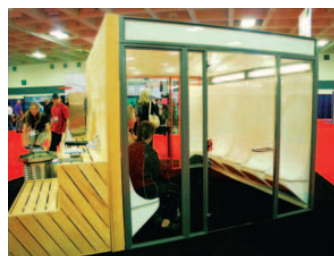
(1) 規模の大きさ

(2) 展示会来場者の運動意識の高さ(スーツで来場者はほとんど見かけず。実際はかなり激しく運動をすること)

(3) 単なる見本市だけではなく、業界関係者の積極的情報交換、ネットワーキングの場(別料金)が実は大きな価値である

という点が非常にユニークでした。

(2)の来場者が運動するという点は、開催中に展示ブースでマシンを使ったりするだけでなく、早朝6時半から「モーニングセッション」という朝の自由参加イベントと各ブースでのマシンを使ったイベントやレッスンがあります。



※ 建築工事不要のスチームサウナ。おくだけでスチームや座椅子がユニットになっているため施工費用と施工期間を短縮可能



※最新式ウォーターパイプレーションと音楽を楽しめるマッサージチェア



軽いイベント、ちょっとマシーンを使ってみる、というレベルではなく、かなり本格的に運動を行い、その参加者の数の多さ、朝からのテンションの高さに度肝を抜かれます。フリーのクラスでは「ピラティスブートキャンプ」(ピラティスの4つの機械を15分単位で回るサーキットトレーニング)、「コアリズム」(日本でもブレイクした、腰を回して激しく踊るダンスエクササイズ)「グラボティ」(特殊な筋肉トレーニングの機器を使ったコアトレーニング)など、朝からやると思えない激しいレッスンの数々。日本ではまだ人が集まらないと思われませんが、アメリカでは通常のクラブも都心では5時から開いており、フィットネスへの意識の違いを肌で感じました。この点は日本では同じ傾向には国民性や生活習慣からしてもならないと思います、フリーの軽食が出る点や、飽きさせないプログラムの充実している点などは参考になります。



(4) 3つ目の特徴でもあるネットワークキングの場である点については、まずこの展示会の主催団体である IHRSA (International Health, Racquet & Sportsclub Association) そのものについて知ることが

Deadline Date	IHRSA Members	Non-Members
Received by October	15 \$550.00	\$750.00
Received by November	15 \$600.00	\$800.00
Received by January	15 \$675.00	\$875.00
Received by February	15 \$725.00	\$925.00
Received after February	15 \$795.00	\$995.00

このように、かなり前から前からの事前申し込みによって参加費も大きく異なります。上記の値段は展示会+カンファレンスの料金で、展示会のみは\$25。3日間のフリーパスの値段で、直

必要です。IHRSAは世界規模でネットワークされる唯一のフィットネス産業団体で、78カ国740サプライヤー企業、9750のフィットネス施設と連携しています。年に一度開催されるこの会は、「International Convention & Trade Show」という名前の通り、単なる業者の展示会(Trade Show)だけではなく、IHRSAに加盟する会員たちの一年で一番大きな国際会議、カンファレンスの場でもあり、料金体系も展示会のみ、とカンファレンスへの参加込み、とで大きく異なります。

前に申し込むと約10万円、4ヶ月前に申し込んでも一般会員は7万5000円かかります。これにはビジネス界で活躍する有名人の講演やセミナーなどの参加費用、朝食会や夜の懇親会など社交イベントへの自由参加が含まれています。・・・とはいえ、日本の一般的な展示会をイメージすると、非常に割高な印象を受けると思います。

階層をつくることを好むアメリカ人の気質を感じ、「情報や人脈は高いお金を払える人、払う意識のある人が得られる」ということを明確にするために、ふるいをかける料金体系だと私は感じます。日本からの来場者は言葉の壁とアメリカでのネットワークキングを必要とする(この値段を払うほどの価値を感じる)人が少なく、展示会だけでも十分収穫となると思います。もしIHRSAのすべてを肌で感じたい、アメリカのフィットネス業界のすべてを吸収したいようでしたら、このソーシャルイベントやセミナーの参加は必須だと思います。

実際に日本でも翻訳本がベストセラーに輝くような、ビジネス業界でかなり著名なSeth Godin氏や Marcus Buckingham氏、Joe Montana氏など実際の講演を聞く機会は非常に

貴重であり、このような実業界で活躍する大物講演者のセミナーなどは、日本ではなかなか体験することができません。

なお、日本から単身このような展示会に参加することは、言葉の問題や勝手がわからない点など、様々な不安があると思います。

そのような方は、毎年クラブビジネスジャパン社が「IHRSAコンベンション&米国クラブビジネス視察研修ツアー」を開催していますので、ツアーへの参加をお勧めします。展示会だけでなく、アメリカのクラブ視察にもいく点も参加者にとつてはメリットが大きいでしょう。

(<http://www.fitnessclub.jp/>)

<来年の開催概要>

『第29回IHRSA国際コンベンション&展示会』

2010年3月10日-13日 サンディエゴ



29th Annual International Convention & Trade Show
March 10-13, 2010 | San Diego, California | San Diego Convention Center